

世界的音楽家の A. R. ラフマーン氏がインドにおける ヤマハのブランドアンバサダーに就任

－ 現地に根差した協働で音楽へのアクセスを広げ、豊かな音楽文化を次世代へ －

ヤマハ株式会社（以下、当社）のインドにおける生産・販売子会社である Yamaha Music India Pvt. Ltd.（ヤマハ・ミュージック・インディア）は、インドを代表する作曲家・歌手の Allah Rakha Rahman（以下、A. R. ラフマーン）氏と 2 年間のブランドアンバサダー契約を締結しました。A. R. ラフマーン氏との現地発の協業を通じて、インドに息づく豊かな音楽文化を未来へとつなぎ、あらゆる背景を持つ人々が音楽にアクセスできる環境づくりに取り組んでいきます。



A. R. ラフマーン氏とヤマハピアノの最高峰であるコンサートグランドピアノ「CFX」

A. R. ラフマーン氏は、映画『スラムドッグ\$ミリオネア』『ムトゥ 踊るマハラジャ』などの音楽を手がけ、世界的に高い評価を受ける音楽家です。また、経済的・社会的に恵まれない子どもたちへの音楽教育活動に長年取り組んでいることでも知られ、インドで最も影響力のあるアーティストの一人として、世代や地域を超えて愛されています。

本協業は、インド音楽の世界的な広がり大きく貢献してきた A. R. ラフマーン氏の歩みと、当社グループのビジョン「音・音楽の力で、人々の個性輝く未来を創る」が合致して実現したものです。音楽体験の価値を訴求するブランドコンテンツの共同制作・発信、ヤマハ・ミュージック・インディア主催イベントへの同氏の出演に加え、同氏が設立・運営する音楽教育機関「KM Music Conservatory」（KMMC）と連携した音楽活動など、インドでの多角的な取り組みを推進してまいります。

人口 14 億人を擁するインドは世界有数の規模を持つ音楽市場であり、当社が 3 カ年の中期経営計画「Rebuild & Evolve」（2025 年 4 月～2028 年 3 月）で掲げる重点市場の一つです。2019 年には、南インドのタミル・ナドゥ州チェンナイにヤマハ・ミュージック・インディアの製造拠点を新設したほか、販売網・ブランド体験拠点の拡充、州政府や音楽教育機関との連携などを継続的に進め、現地の文化やニーズに寄り添いながら、当社の楽器・音響機器を安定して届ける体制を強化しています。

今後、A. R. ラフマーン氏との協業を通じて、インドにおける音楽文化のさらなる発展と次世代の音楽人材の育成に貢献するとともに、現地に根差した取り組みを進め、ヤマハブランドへの信頼を一層高めてまいります。

■ A.R. ラフマーン氏のコメント

ヤマハは常に高い品質を実現し、世界で確かな信頼を築いてきたブランドです。卓越したものづくりの伝統を持つヤマハと手を携え、良質な楽器をより多くの人々に届けられることを誇りに思います。ヤマハの生み出す製品とともに若いアーティストを支え、音楽教育を強化することができれば、インドの音楽は世界の舞台上にさらに力強い存在感を示せるはずです。

■ ヤマハ・ミュージック・インディア 社長 山本社俊のコメント

音楽が人々の日常に深く根付くインドで、A.R. ラフマーン氏という唯一無二の存在とともに、より豊かな音楽体験をお届けできることを大変うれしく思います。「音・音楽の力で、人々の個性輝く未来を創る」という当社のビジョンのもと、より多くの方々に楽器に触れる機会を広げ、次世代の音楽家を後押ししてまいります。

Allah Rakha Rahman (A.R. ラフマーン) 氏 プロフィール

インドのタミル・ナドゥ州チェンナイ出身の作曲家、キーボーディスト、歌手。映画音楽の作曲で国際的な評価を確立し、2008年公開の映画『スラムドッグ\$ミリオン』で米アカデミー賞「作曲賞」「歌曲賞」（2009年）、米ゴールドグローブ賞「作曲賞」（2009年）、英BAFTA（英国アカデミー賞）「作曲賞」（2009年）、米グラミー賞「最優秀楽曲賞 映画、テレビ、その他映像部門」（2010年）など、多数の賞を受賞している。教育・社会貢献にも精力的に取り組み、2006年に「A.R. Rahman Foundation」を設立。「音楽は人々の隔たりを超えて心を結びつける力がある」という信念のもと、恵まれない子どもたちへの無償のオーケストラ教育を行う「Sunshine Orchestra」を運営するなど、音楽を通じた支援活動を推進している。2008年にはチェンナイに音楽教育機関「KM Music Conservatory」を設立。年齢や経験を問わず学べる国際基準の教育を追求し、ヒンドゥスターニー音楽（北インドの古典音楽）や西洋クラシック音楽、音楽テクノロジーなど多様な分野のプログラムを提供している。その芸術性と社会的活動が評価され、米タイム誌「世界で最も影響力のある100人」（2009年）にも選出されている。

公式サイト：<https://www.arahman.com/>（英語）

*文中の商品名、社名等は当社や各社の商標または登録商標です。

*掲載情報はすべて発表日現在のもので、発表日以降に変更となる可能性もありますので予めご了承ください。

■ 報道関係の方のお問い合わせ先

ヤマハ株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 担当：野口 TEL. 050-3148-8660

ウェブサイト <https://www.yamaha.com/ja/contact-us/>（取材申し込みや広報資料請求が可能です）
